科目名	小児看護学特論Ⅱ	分野・必選別・単位数	専門科目（小児看護学）	選択必修	2単位

担当教員	◎教授　石舘美弥子　　准教授　三木祐子						
課程	博士後期	配当年次	1年	配当学期	後期	授業方法	講義

授業の概要	小児看護学特論Ⅰで検討した自己の研究課題について小児看護研究領域への貢献度と新規性を吟味し、発展性のある研究的知見を追及する。
授業の到達目標	1. 先行研究史を掴み、自己の研究課題を明確に説明できる。 2. 自己の研究課題に適した研究方法を選択できる。 3. 小児看護研究領域に貢献する研究計画書を作ることができる。

授業計画

回数	担当者	行動目標
1	石舘美弥子　教　授	本科目の概要を理解し、自己の学修計画を立案できる。
2	石舘美弥子　教　授	自己の研究課題に沿って国内外の先行研究を検討できる。
3	石舘美弥子　教　授	自己の研究課題に沿って国内外の先行研究を検討できる。
4	石舘美弥子　教　授	自己の研究課題に適した研究デザインを検討できる。
5	石舘美弥子　教　授	自己の研究課題に適した研究デザインを検討できる。
6	石舘美弥子　教　授	データ特性に応じた分析方法を検討できる。
7	石舘美弥子　教　授	データ特性に応じた分析方法を検討できる。
8	石舘美弥子　教　授 三木　祐子　准教授	予備研究を検討できる。
9	石舘美弥子　教　授 三木　祐子　准教授	予備研究を検討できる。
10	石舘美弥子　教　授 三木　祐子　准教授	予備研究を実施し、評価できる。
11	石舘美弥子　教　授 三木　祐子　准教授	予備研究を実施し、評価できる。
12	石舘美弥子　教　授 三木　祐子　准教授	予備研究を評価し、修正できる。
13	石舘美弥子　教　授	小児看護研究領域に貢献する研究計画書を検討できる。
14	石舘美弥子　教　授	小児看護研究領域に貢献する研究計画書を検討できる。
15	石舘美弥子　教　授	小児看護学研究領域に貢献する研究計画書を作成できる。

事前事後学修の内容およびそれに必要な時間		
	【事前学修】	毎回資料を作成しディスカッションを行う。
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、文献等を利用し、次回授業までに解決しておく。
	【必要時間】	当該期間に30時間以上の予習・復習が必要である。

教科書	特に定めない。
参考書	特に定めない。
成績評価の方法および基準	授業への参加度50％（発表25％、討論25％）、研究計画書50％
その他履修上の注意事項	課題レポートなどに対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップDP2が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。